

5 / 2 校長室より⑬

学校に向かう車の中から、学校前の舗道の花壇の土がきれいに耕されているのが見えました。

今週はじめから、技術員の巻坂さんや学習支援員の木村先生、渡部先生が花壇の草取りをしてくれていました。

今年度は、臨時休業期間中のため、例年行っている『花いっぱい活動』が全校生で実施できないのが残念に思います。

昇降口に近づくと、木の葉などが階段下に吹き込んでたまっているのが見えます。昨日の朝、小林先生が、3年生の登校を迎えながらブロワーで階段の一段一段を順番にきれいにしてくれていましたが、一晩でこの状態になったのですね。

さて、新型コロナウイルス感染者の増加率が、全体的には一時期より減ってきていますが、決して気を緩められる状況ではありません。この連休中の過ごし方いかんによっては、一気に増加し医療崩壊につながるおそれがあります。

新型コロナウイルスとの闘いは、「長いマラソンのよう」と言われているように、この問題を早期に解決することは、現時点で非常に困難だと言わざるを得ません。

ただ、私たち人間は、どんな状況においても、自分の将来に心を傾ける存在であり、たとえ小さくても「目標」を立てることが、自分自身の生きる希望につながると考えます。

昨日は3年生が、学級の目標についてじっくりと考え、話し合っていたように、この5連休は、自分自身や家族にとっての目標や将来について、率直に語り合えるような時間になればと願っています。